International Society of Life Information Science (ISLIS) The 46th Symposium on *Life Information Science*

August 24-27, 2018, "Yunosato" near Kouyasan, Hashimoto-City, Wakayama, Japan

一般人を含め、集う、楽しい合宿の 12 回目 短縮呼称【ISLIS 2018 合宿】

国際生命情報科学会(ISLIS) 関西で初めて開催 高野山近く 天然温泉「ゆの里」 (予定) 合宿 XⅡ (企画中)

ご案内 と 企画・演題募集中

2018年8月24-27日(金-月) 開催日:

いにしえ

主テーマ: 「古から学ぶ 癒し と 新しい科学 への挑戦」

第46回生命情報科学シンポジウム 今後の詳細: http://www.islis.a-iri.org

学術部門: 第46回国際生命情報科学会(ISLIS)学術大会

一般部門:第46回生命情報の科学フォーラム

於: 高野山近く 天然温泉「ゆの里」 http://www.spa-yunosato.com/konono/

会場:0736-33-1126 宿泊:隣の「このの」0736-32-7747 〒648-0086 和歌山県 橋本市 神野々895 交通・送迎: 「ゆの里」の 定期無料送迎: 発車:各30分に橋本駅前 10:30~17:30の間のみ 予約不必要 会場・宿まで乗車時間 15 分

JR 和歌山線、南海 高野線 橋本駅 会場・宿まで 電車で: 南海 なんば駅より 南海 橋本駅迄 約50分 詳細 上記 HP 参照

お車で: 近畿自動車道→阪和自動車道・三原北 IC 出て 約50分

講演、研究発表、症例報告、体験報告、ミニシンポ、ワークショップ、セミナー、 実演、実技指導等、パワースポット・ツアー(高野山・高野大学等企画中) スピリチュアル、ヒーリング、自然治癒力、代替・統合医療、美容、健康増進、 脳科学、心身医学、潜在能力、能力開発、超常現象、など

参加会費 案: 日帰り: 1.5万円(昼食・フリードリンク・学会誌含む、懇親会参加: +5千円) /1日づつ

宿泊者: 標準室 1泊: 2.5万、2泊: 3.7万、3泊(全泊): パスポート 4.5万円 (全参加割引4千円後)

宿泊:1泊は3食(毎日の懇親会含む)・会議費・学会誌・フリードリンク・込

割引: ISLIS会員: 3千円、IRI会員: 2千円 (パスポートを含め、割引は重複利用不可)

主催:国際生命情報科学会(*ISLIS*=イスリス) http://www.islis.a-iri.org islis@a-iri.org 共催:国際総合研究機構(IRI=アイリ)、 超党派国会議員連盟 人間サイエンスの会(NS)

後援:和歌山県 橋本市(依頼予定) 近年後援例: 2017伊豆の国市、2016佐久市、2015伊那市、2014北杜市

大会長:西本 真司 *ISLIS* 理事、 西本クリニック 院長

西本クリニック 640-8156 和歌山市七番丁16番地和一ビル2F

電話 073-428-1220 Fax 073-428-0949 E-mail n2clinic@xpost.plala.or.jp

副大会長:山本 幹男 ISLIS 理事長・編集委員長、 河野 貴美子 ISLIS 副理事長・事務局長 090-9232-9542 nsnpoiri@gmail.com

 実行委員:小久保 秀之 /SL/S 常務理事、

 世一 秀雄 /SL/S 幹事、

 高木 治 /SL/S 幹事、

国際総合研究機構(IRI) 研究部長

国際総合研究機構(IRI) 技術部長、主任研究員

国際総合研究機構(IRI) 科学部長

ISLIS本部: 〒263-0043 千葉市稲毛区園生町 1108-2 ユウキビル 40A

本部事務局: 古谷 祐子 islis@a-iri.org 電話 043-255-5481 Fax 043-255-5482

今後の詳細: http://www.islis.a-iri.org



古に学ぶ新しい医療への挑戦

西本真司

第 46 回生命情報科学シンポジウム大会長 **ISLIS** 理事、 西本クリニック 院長

2018 年春、東洋医学の漢方、鍼灸が WHO 世界保健機構にて正式な医学として認められた。和歌山県の高野山を 1,203 年前に密教の根本道場として嵯峨天皇に認められ、開山した弘法大師空海は、密教のみならず漢方、鍼灸等の技術を日本にもたらした。

今を生きる我々人類に役立つ多くの技術を日本にもたらした影響は計り知れない。死の形も入定と言う形をとり、「性霊集」「高野山万灯会の願文」における「虚空尽き、衆生尽き、涅槃尽きなば、我が願いも尽きん」のメッセージの思いを同行二人の永遠の旅の形の宣言した。言葉の意味としては、「すべての命あるものへの報恩の我が願い。それは大空があり命あるものがあり永遠なる涅槃がある限り、決して尽きぬように!」時を越えて、すべての救いを求める人々と共に歩む魂、エネルギー体としての存在に癒されてた人は数知れずいると感じる。

1990年平成2年の12月、全大腸炎型の潰瘍性大腸炎の診断を受け、99.999%西洋医学では完治する事はないと言うことと、10年後には大腸がんになる確率が7倍から10倍も高くなると言う説明を医師から受けた。4度の大きな入院をする中で、自律訓練法、呼吸法、読経(般若心経、真言等)仙道気功、中川気功(真氣光)、龍村ヨガ、太極気功18式、樹林気功などの東洋医学の後天の氣の肺気を整えるものを実践と、後天の氣の胃氣を整える、漢方薬、波動水、温泉水、機能性食品、有効な腸内細菌(乳酸菌、ビフィズス菌、バチルス菌など)自分に有効なものを自分で取り入れ使用し続けることを実行してきた。最後の入院から今年で20年、長期完全寛解までで、欠かせない存在であった弘法大師空海の存在そして1,200年後に人々を癒す水がこの地から湧き出ると予言した場所高野口の神の野という住所から湧き出た温泉が存在する。その宿泊施設(このの)では、金銀銅の3つの役割のある温泉波動水を飲用したり、その混合水の温泉に入浴も可能である。

今回の学会の発表テーマとしては私自身が難病を癒してしまい 103 名もの同じ潰瘍性大腸炎の患者さんの西洋薬からの離脱をサポートできたように、奇跡的な体験を待つ症例や、それに関係したエネルギー療法や波動水に関する貴重な生の声を、祈りに関するテーマから、臨死体験、胎内記憶、中間生記憶、退行催眠などもふくむ報告シェアできるような内容となればと、考えている。

恒例のツアーに関しては、無量光院での、護摩祈祷、真田家所縁の蓮華定院、高野山大学見学なども含む内容を企画している。

私自身が潰瘍性大腸炎の診断を受けたときはまだ 22,000 人ほどしかいなかった認定患者数が今 200,000 を起こそうとするところまで来ている。特に 10 代 20 代の発症率の高いこの難病のボディーマインドスピリットの謎解きを詰めて行うためにできる限りの仮説を立て多くの先生との交流を図りたい。和歌山の、ゆの里温泉の水のアカデミックな研究は、神戸大学との共同研究として、素晴らしい内容を示している。皆様にお会いできる事を心から楽しみにしています。

癒しのボディーワーク (ベリーダンス)





ベリーダンスの起源は古代エジプトで、「豊穣祈願」「女神信仰」などのために踊られていたと言われています。紀元前シュメール人が築いた都市文明や、古代エジプト文明の壁画や工芸品にこの踊りの原型のようなものが描かれている事から、最も歴史ある舞踊だと考えられています。また、「子宮の踊り」、「出産の踊り」とされ、今でも中東地域では 子孫繁栄のため結婚式などで踊られています。

19世紀になるとイギリスによるエジプトの植民地化によって、中東文化と西洋文化の融合が起きました。カイロの富裕層向けのナイトクラブで、パリのキャバレーやニューヨークのブロードウェイなどを模したエンターテイメント性が強くショー的に洗練されたベリーダンスが踊られるようになり、現在のベリーダンスの原

型が確立されました。20世紀になるとアメリカでベリーダンスブームが起こり、大きな舞台でショ

一的に踊られるようになりました。本来の優しい動きではなく、見た目が派手な激しい動きに変化したことにより、身体を痛めるダンサーが増えました。遅れること、日本でも 2005 年頃ベリーダンスブームが起こり、このような理由により身体を痛めるダンサーが後を絶ちませんでした。私自身もブームにのり同じように腰と股関節を痛めてしまいました。その時女性性を高めるためのダンスなのに体を痛めるのはおかしいと思いました。そして、その矛盾を追求し、辿り着いたのがボディーロジックだったのです。これこそが本来のベリーダンスの動きだったのです。エジプトをはじめとする中東の人々は生活の中に踊る習慣があるので誰でもすぐ踊ることができるのですが、西洋人はその習慣がないため動かし方が分からずに表面的に動いている部分を意識して動かしていたのが、体を痛める原因だというが分かりました。このワークショップでは人間の自然な動きのボディーロジックを意識して踊ってゆきます。

それではワークショップを始めましょう。

このワークショップでは最初に身体をさすり身体をゆるめていきます。するとロックが解かれたように筋肉の緊張がほぐれてゆきます。体が十分ほぐれたら次に歩きましょう。人間にとって一番自然な動きは二足歩行で歩くことです。そのことを基本とし、延長線上に身体に無理のない動きがあります。この自然な動きこそが癒しのベリーダンスの基本となる動きです。(お腹の伸びとゆるみを感じながら歩きましょう)このようにボディーロジックを意識することにより身体が素直に動くようになり、体を痛めることなく踊り続けることができるようになります。

1990年と2010年代の大学生の不思議体験の比較 ーデジタルネイティブ世代の信頼と不思議体験:その3-

小久保 秀之 国際総合研究機構 生体計測研究所

1990 年頃、医療従事者 5184 人(郡、1991)、大学生 684 人(ベッカー,1990;萩尾,1990)を対象に、不思議体験の体験率の質問紙調査が行われた。筆者は 2010 年代の大学生の不思議体験の体験率を調べており、時代とともに不思議体験の体験率がどのように変化したかを大学生のデータで比較・検討した。2013 年~2018 年までの大学生(有効データ: 1126 件)の体験率を 1990 年の大学生(684 件)の体験率と比べた結果、既視感は 53%が 71%に、ESP 体験は 24%が 39%に、体脱体験は 6%が 11%に上昇し、第六感の存在を信じるという第六感信奉は 71%から 56%に減少していた(いずれも p < 0.001)。一方、金縛り体験は 34%と 36%、死者気配は 17%と 18%となっており、時代の違いによる体験率の差がなかった。この結果は、不思議現象の体験起因説を支持すると考えられた。

胎内記憶を語る子供の新たな調査方法

大門 正幸 中部大学 大学院国際人間学研究科

Ohkado and Ikegawa (2014)や Ohkado (2015)で示したように、1960 年代にイアン・スティーヴンソン博士が開始した過去生記憶を語る子供達の調査・研究は、中間生記憶や狭義の胎内記憶、誕生時記憶と合わせて、「脳還元主義では説明できない記憶の研究」として包括的に扱うことが可能である。本稿では、これらの記憶の総称として、池川明博士が提唱し、広く知られるようになった「胎内記憶」という用語を用いることにする。胎内記憶研究について提起される批判のひとつは、子供が記憶について語り始めた時点から調査が開始される時点までに時間差があるために、周りの影響によって子供の記憶が変えられてしまっているのではないか、という懸念である。一般に、子供が大人よりも被暗示性が高いという事実を勘案すると、この問題の克服は胎内記憶研究にとって大変重要な課題であると言える。本稿では、そのような問題に対する対策の一つとして、胎内記憶を語ったことのない子供に記憶について訊ねる場面を録音する方法を提案したい。

笑いヨガの認知症予防の効果

橋元 慶男 鈴鹿医療科学大学

1. 緒論

65歳以上が7%の高齢化社会から、14%の高齢社会に至るのに24年という世界的に見られない日本の超高齢化社会を迎えている。現在、100歳が約6万6千人(2017年)で、2025年には、6万6千人と推定され、約9割が女性で、8割が認知症で、その半分が寝たっきりと推定されている。平均寿命=健康長寿+介護支援期間(9~13年)で、外国では5~6年である。 笑いヨガによる健康寿命の延伸を目指して、実証的な研究をした。